

2026年2月1日

# 2026年度 大学院経営管理研究科

## 経営管理専攻 修士課程

入学試験 (経営管理プログラム/ホスピタリティ・マネジメント・プログラム)

### 【小論文試験問題】

以下の文章は、エリオット・アロンソン著『ザ・ソーシャル・アニマル：人と世界を読み解く社会心理学への招待』から抜粋したものである（抜粋に際して、小見出しや注記および一部の文章を省略、改変している）。

この文章を読んで、以下のすべての問いに答えなさい。なお、解答にあたっては、全て日本語で書くこと。

- (1) 下線部 (A) に関して、判断のヒューリスティクスには、代表性のヒューリスティクス、利用可能性のヒューリスティクス、態度のヒューリスティクスの3種類がある。まず判断のヒューリスティクスについて簡単に説明しなさい。次に各ヒューリスティクスについて本文中の例を活用しながら説明しなさい。以上を400字以内にまとめなさい。
- (2) 下線部 (B) に関して、まず確証バイアスと後知恵バイアスについて説明しなさい。次にこれら2つのバイアスが「人間の認知が保守的な傾向を持つ」という意見を支持しているのはなぜか説明しなさい。以上を200字以内にまとめなさい。
- (3) 下線部 (C) に関して、認知的保守主義が有する利点がどのようなものか、200字以内で説明しなさい。
- (4) 下線部 (D) に関して、判断のヒューリスティクスが、認知的保守主義とどのような関係にあり、どのようなネガティブな効果を生み出すのか、200字以内で説明しなさい。

【文章】

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承ください。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

出典：エリオット・アロンソン著(岡隆訳)『ザ・ソーシャル・アニマル：人と世界を読み解く社会心理学への招待』サイエンス社，2014年，pp. 128-134, pp. 148-150.